

2022年3月期 決算説明会

(2022年4月27日 電話会議)



LINK TO YOUR HEART.
人を見つめ、人に寄り添い、人とつなぐ。

感動をかたちに **TOKAI RIKA**
株式会社 東海理化

2022年/2023年3月期 決算のポイント

1. 2022年3月期

車両生産台数の増加、為替影響による増益効果はあるものの、原材料価格の高騰、物流費の増加に加え、品質関連費用の計上により前期比減益。

2. 2023年3月期

前期に引き続き、車両生産台数が不透明な状況の中、一段の原材料価格高騰、物流費の高止まり、インフレ傾向により、厳しい環境が続く。単年度収益を下押しするものの、将来の企業価値向上に向けた戦略投資はしっかりと行い、増益を確保。

目次

1. 2022年3月期 連結業績（前期比較）

- (1) 連結業績
- (2) 連結売上高比率
- (3) 営業利益増減要因
- (4) 地域別業績
- (5) 営業利益増減要因（3Q公表値比較）

2. 2023年3月期 連結業績予想（前期比較）

- (1) 連結業績予想
- (2) 営業利益増減要因
- (3) 地域別業績予想

3. 配当

4. 業績等の推移

1. 2022年3月期 連結業績 (前期比較)

(1) 連結業績 (前期比較)

〔 単位：億円 () 内は利益率 〕	21/3月期	22/3月期	増減額	増減%	【内訳】	
					為替影響	実質増減
売上高	4,400	4,873	+473	10.7%	+173	+300
営業利益 (営業利益率)	140 (3.2%)	92 (1.9%)	▲ 48	▲34.4%	+26	▲ 74
経常利益 (経常利益率)	190 (4.3%)	155 (3.2%)	▲ 35	▲18.2%	+26	▲ 61
特別利益	※① 28	—	▲ 28	—	—	▲ 28
特別損失	※②▲ 27	※③▲ 18	+9	—	—	+9
親会社株主に帰属する 当期純利益 (純利益率)	120 (2.7%)	35 (0.7%)	▲ 85	▲70.3%	+17	▲ 102
USDレート	104円	111円	+7円	—	—	—
EURレート	123円	129円	+6円	—	—	—

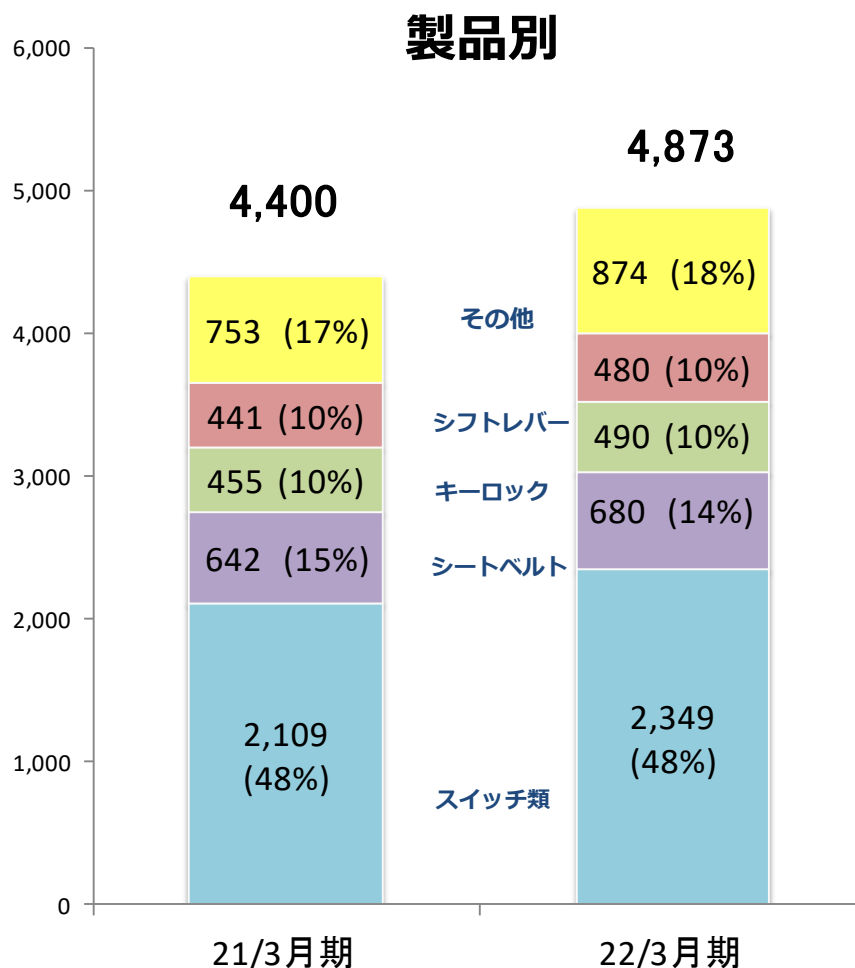
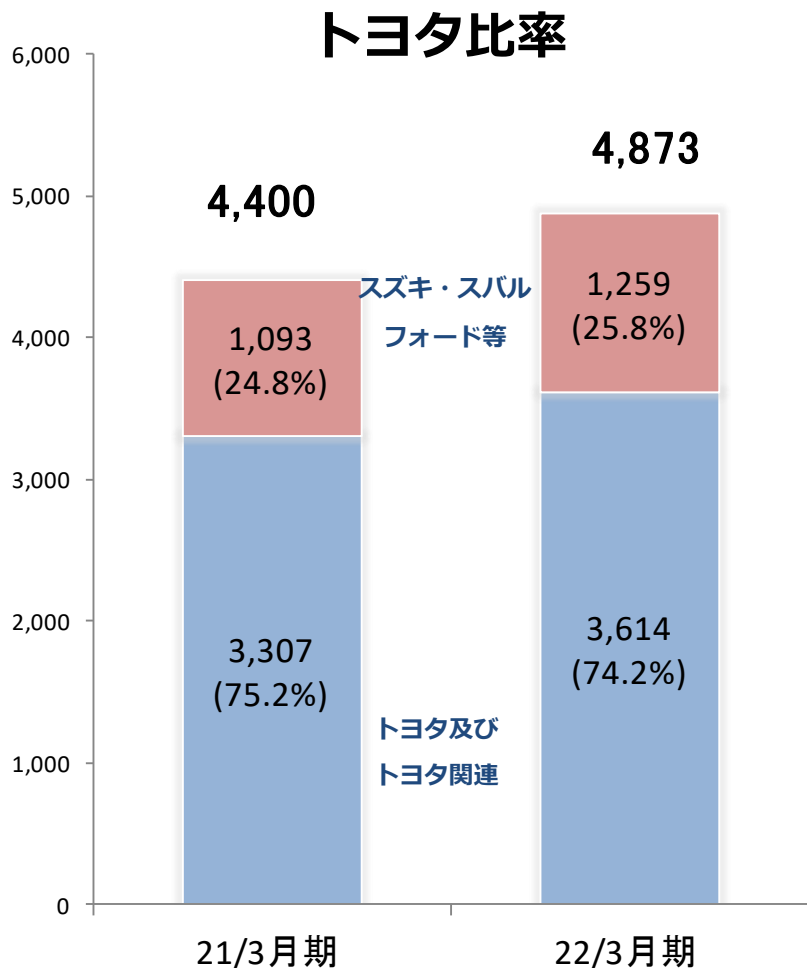
(注)※①: 製品保証関連損失戻入益(仕入先との負担割合和解)

(注)※②: 固定資産の減損▲26億円

(注)※③: 固定資産の減損▲17億円

(2) 連結売上高比率 (前期比較)

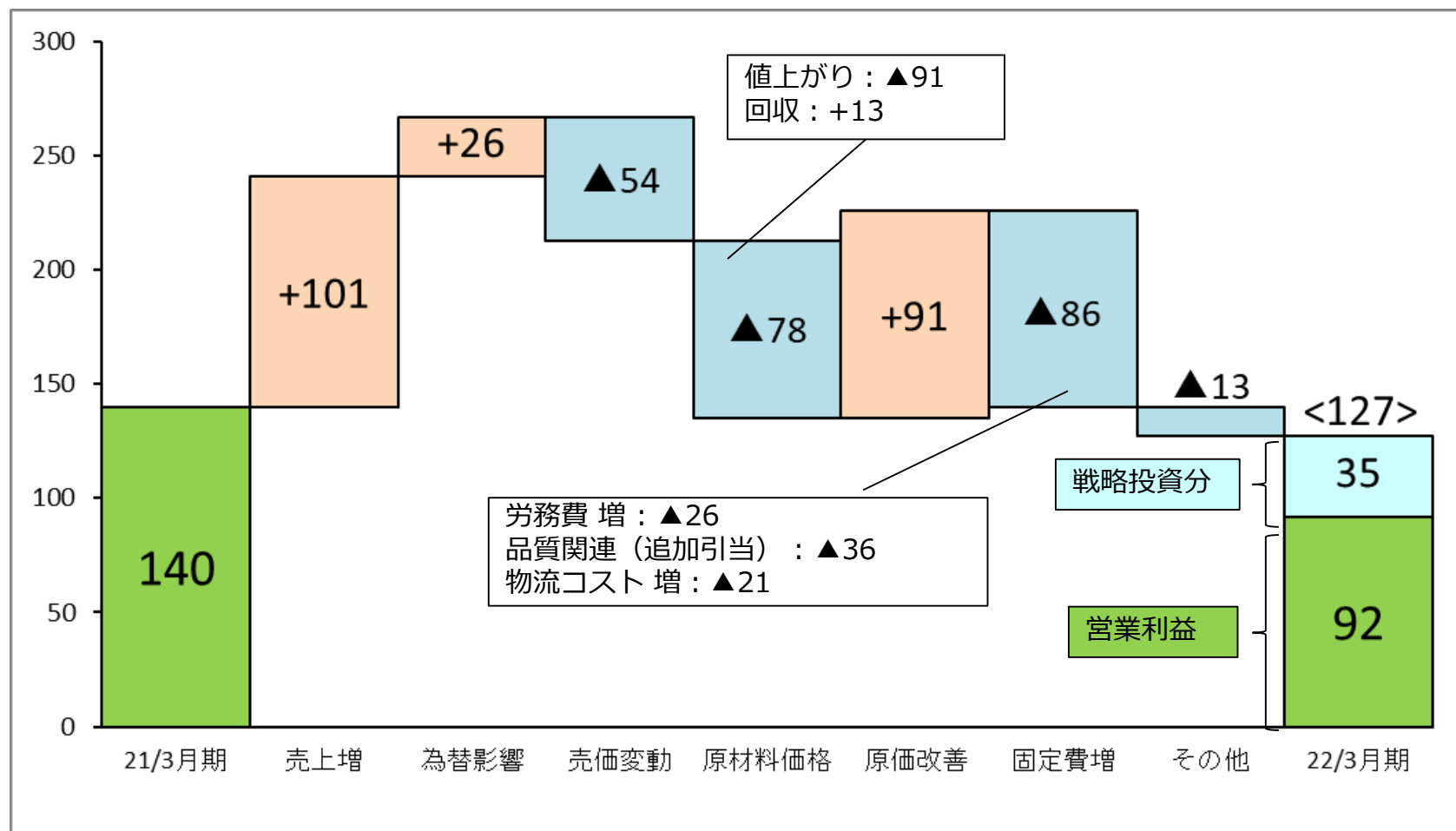
〔 単位：億円
() 内は構成比 〕



(3) 営業利益増減要因 (前期比較)

2022/3月期 (対前期) : 48億円 減

(単位 : 億円)



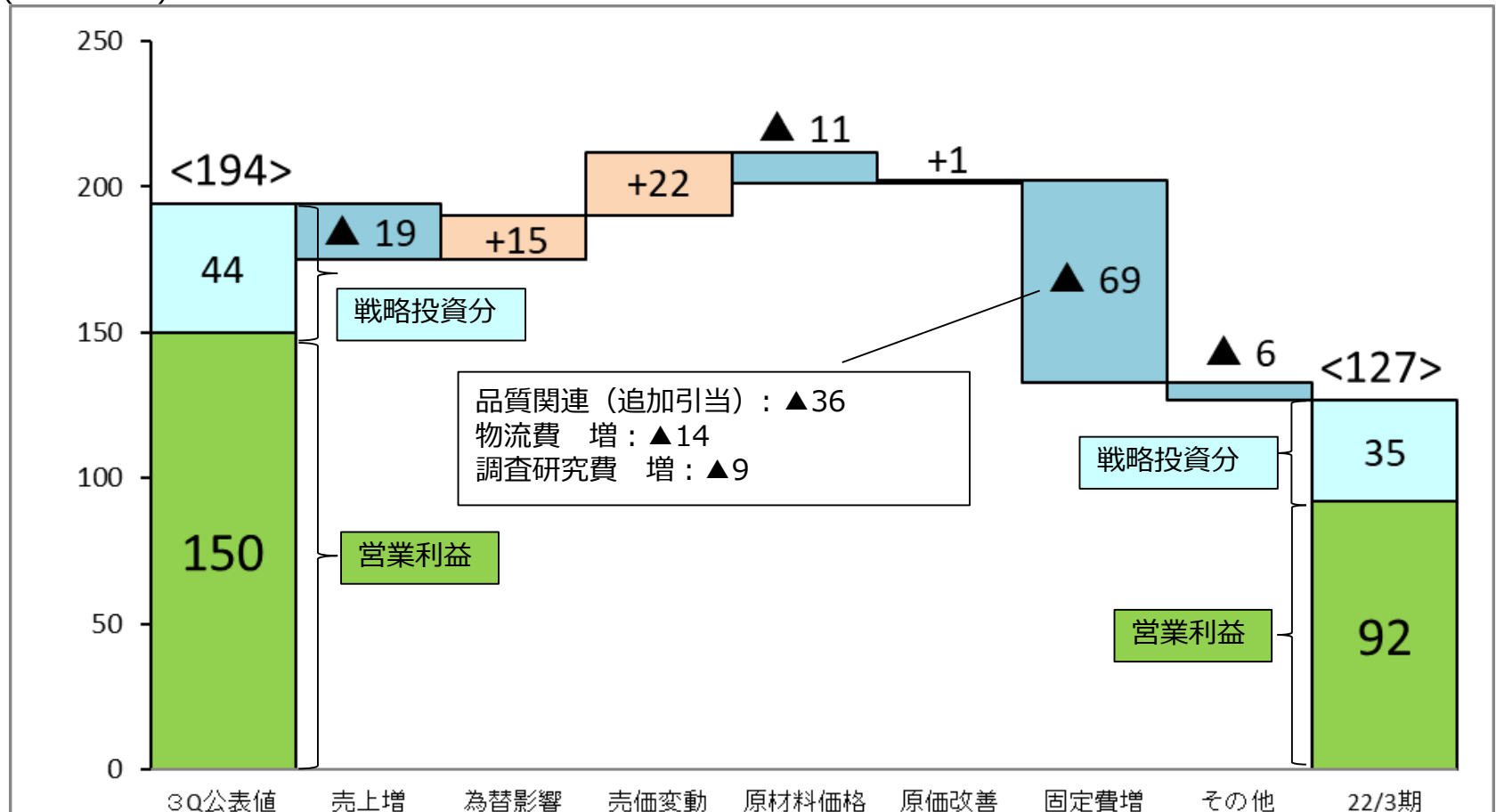
(4) 地域別業績 (前期比較)

(単位：億円) () 内は利益率		21/3月期	22/3月期	増減額	増減%	【内訳】	
						為替影響	実質増減
日本	売上高	2,584	2,671	+ 87	3.4%	+ 21	+ 66
	営業利益(率)	▲ 11 (▲0.4%)	▲ 62 (▲2.3%)	▲ 51	-	+ 21	▲ 72
北米	売上高	898	997	+ 99	11.0%	+ 67	+ 32
	営業利益(率)	12 (1.3%)	▲ 37 (▲3.7%)	▲ 49	-	▲ 3	▲ 46
アジア	売上高	1,279	1,643	+ 364	28.4%	+ 100	+ 264
	営業利益(率)	136 (10.6%)	192 (11.7%)	+ 56	41.6%	+ 7	+ 49
欧州・南米	売上高	276	325	+ 49	17.8%	+ 31	+ 18
	営業利益(率)	4 (1.4%)	13 (4.0%)	+ 9	2.7倍	+ 0	+ 9
連結調整	売上高	▲ 638	▲ 765	▲ 127	-	▲ 45	▲ 82
	営業利益(率)	▲ 1	▲ 14	▲ 13	-	+ 0	▲ 13
計	売上高	4,400	4,873	+ 473	10.7%	+ 173	+ 300
	営業利益(率)	140 (3.2%)	92 (1.9%)	▲ 48	▲34.4%	+ 27	▲ 75

(5) 営業利益増減要因 (3Q公表値比較)

2022/3月期 (対3Q公表値) : 58億円 減

(単位: 億円)



2. 2023年3月期 連結業績予想 (前期比較)

(1) 連結業績予想 (前期比較)

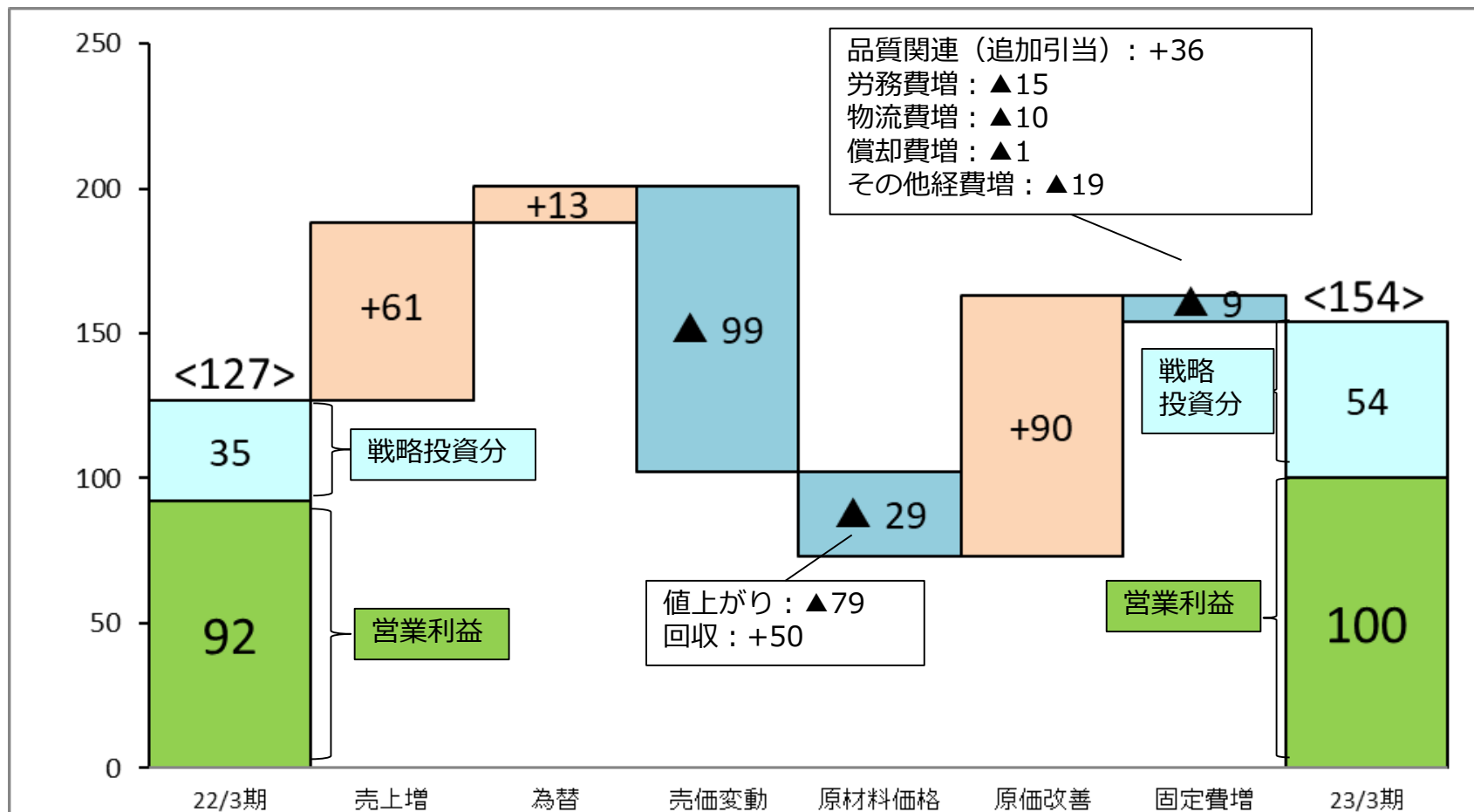
〔 単位：億円 () 内は利益率 〕	22/3月期 通期実績	23/3月期 通期予想	増減額	増減%	【内訳】	
					為替影響	実質増減
売上高	4,873	☆ 5,200	+327	6.7%	+20	+307
営業利益 (営業利益率)	92 (1.9%)	100 (1.9%)	+8	8.6%	+10	▲ 2
経常利益 (経常利益率)	155 (3.2%)	110 (2.1%)	▲ 45	▲29.3%	+10	▲ 55
特別利益	-	-	-	-	-	-
特別損失	▲ 18	-	+18	-	-	+18
親会社株主に帰属する 当期純利益 (純利益率)	35 (0.7%)	60 (1.2%)	+25	68.1%	+6	+19
USDレート	111円	115円	+4円			
EURLレート	129円	125円	▲4円			

(注) ☆過去最高

(2) 営業利益増減要因 (前期比較)

2023/3月期 (対前期) : 8億円増益

(単位 : 億円)



将来に向けた戦略投資

22年3月期より戦略投資を5ヶ年で実施中

- ・カーボンニュートラルの実現
- ・デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進
- ・新規事業（社会課題解決型商品、サービスの開拓）
- ・生産体制の最適化を目指した再構築

	22/3			23/3 (予想)		
	経費	投資	合計	経費	投資	合計
①新規事業	26	0	26	17	2	19
②DX	6	2	8	19	17	36
③カーボン	1	2	3	6	25	31
④生産再編	2	1	3	8	23	31
合計	35	5	40	50	67	117
利益インパクト	35	0	35	50	4	54

(億円)

5ヶ年 (22/3~26/3) 合計		
経費	投資	合計
59	2	61
57	39	96
14	79	94
10	45	55
141	165	306

(3) 地域別業績予想（前期比較）

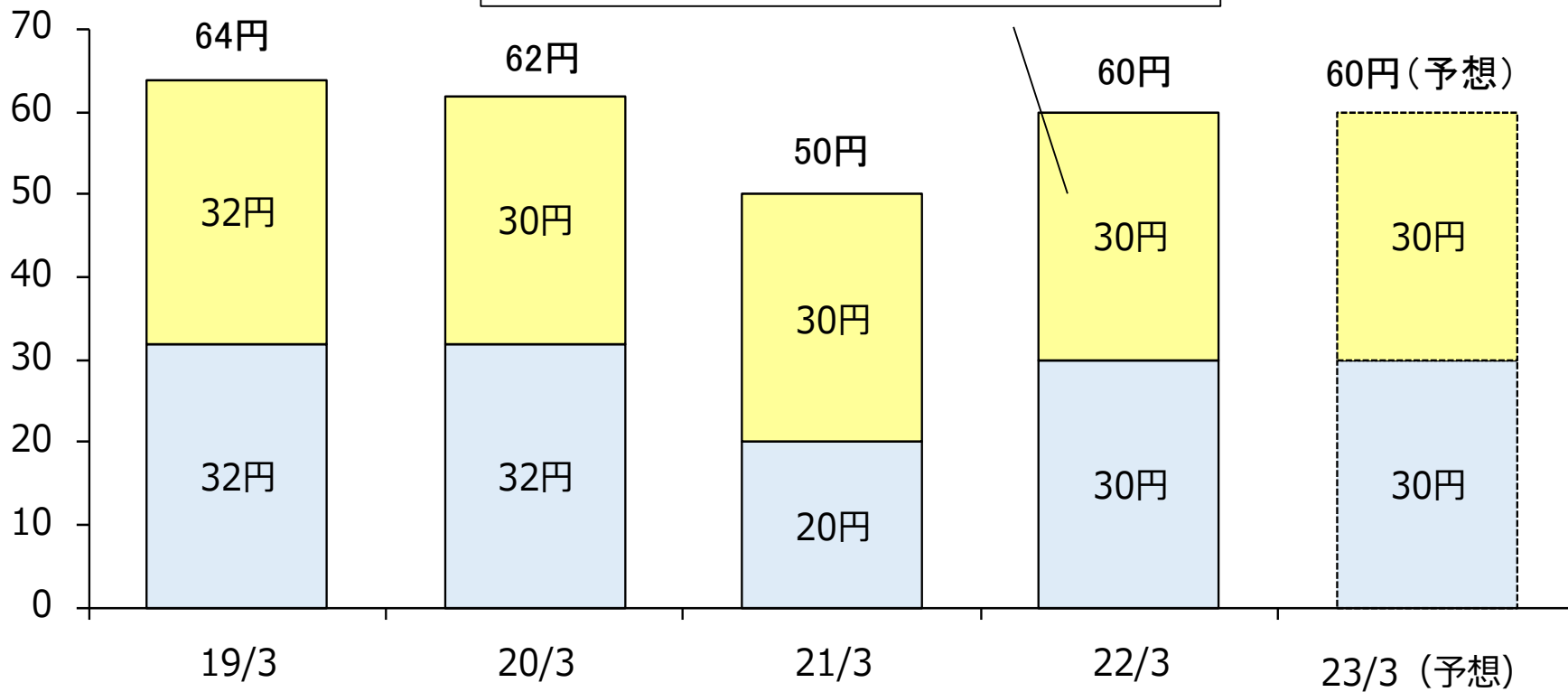
(単位：億円) () 内は利益率		22/3月期 通期実績	23/3月期 通期予想	増減額	増減%	【内訳】	
						為替影響	実質増減
日本	売上高	2,671	2,800	+ 129	4.8%	+ 10	+ 119
	営業利益(率)	▲ 62 (▲2.3%)	▲ 80 (▲2.9%)	▲ 18	-	+ 10	▲ 28
北米	売上高	997	1,130	+ 133	13.3%	+ 18	+ 115
	営業利益(率)	▲ 37 (▲3.7%)	▲ 27 (▲2.4%)	+ 10	-	+ 0	+ 10
アジア	売上高	1,643	1,750	+ 107	6.5%	+ 26	+ 81
	営業利益(率)	192 (11.7%)	194 (11.1%)	+ 2	1.0%	+ 1	+ 1
欧州・南米	売上高	325	330	+ 5	1.5%	▲ 19	+ 24
	営業利益(率)	13 (4.0%)	13 (4.0%)	+ 0	0.5%	▲ 1	+ 1
連結調整	売上高	▲ 765	▲ 810	▲ 45	-	▲ 15	▲ 30
	営業利益(率)	▲ 14	▲ 0	+ 14	-	+ 0	+ 14
計	売上高	4,873	5,200	+ 327	6.7%	+ 20	+ 307
	営業利益(率)	92 (1.9%)	100 (1.9%)	+ 8	8.6%	+ 10	▲ 2

3. 配当

3. 配当

2022年4月27日開催の取締役会で期末配当金を決議。
効力発生日は5月26日。

■ 期末配当金
■ 中間配当金



年間配当性向 32%

38%

38%

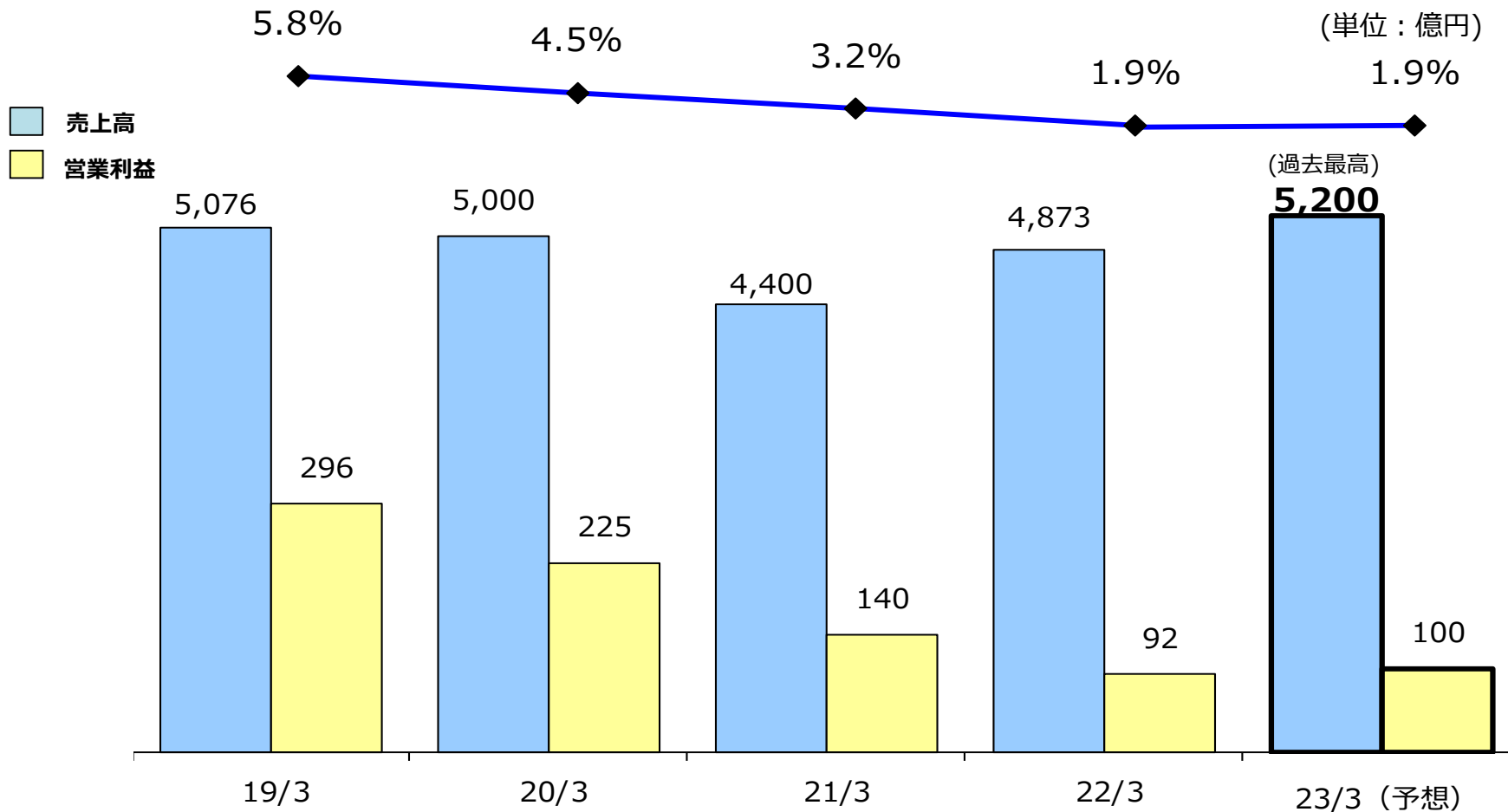
153%
(戦略投資
除く 77%)

91%
(戦略投資
除く 48%)

4. 業績等の推移

業績の推移（連結）

売上高営業利益率

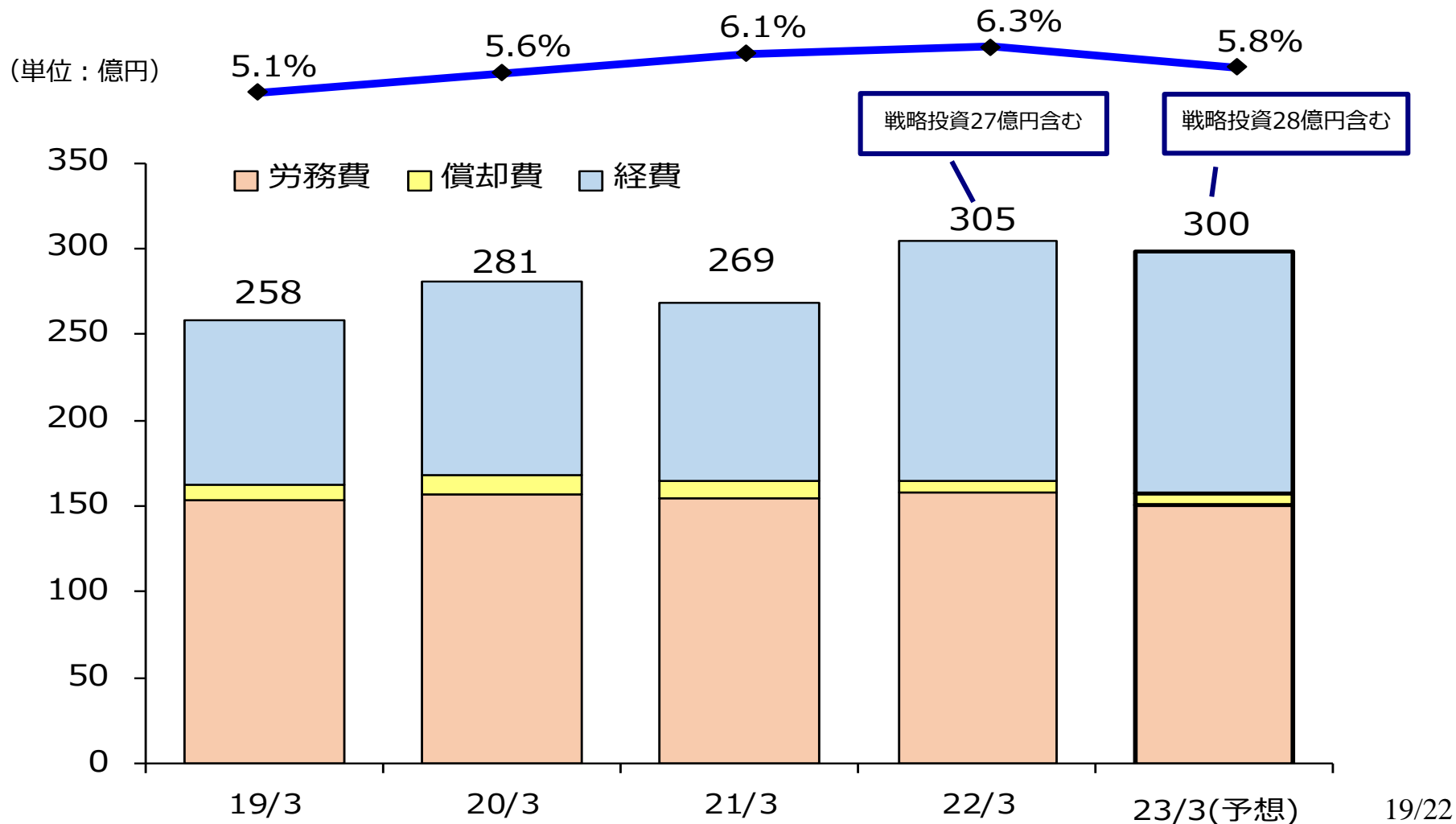


為替レート(年間平均)

USD	110	108	104	111	115
EUR	127	120	123	129	125

研究開発費

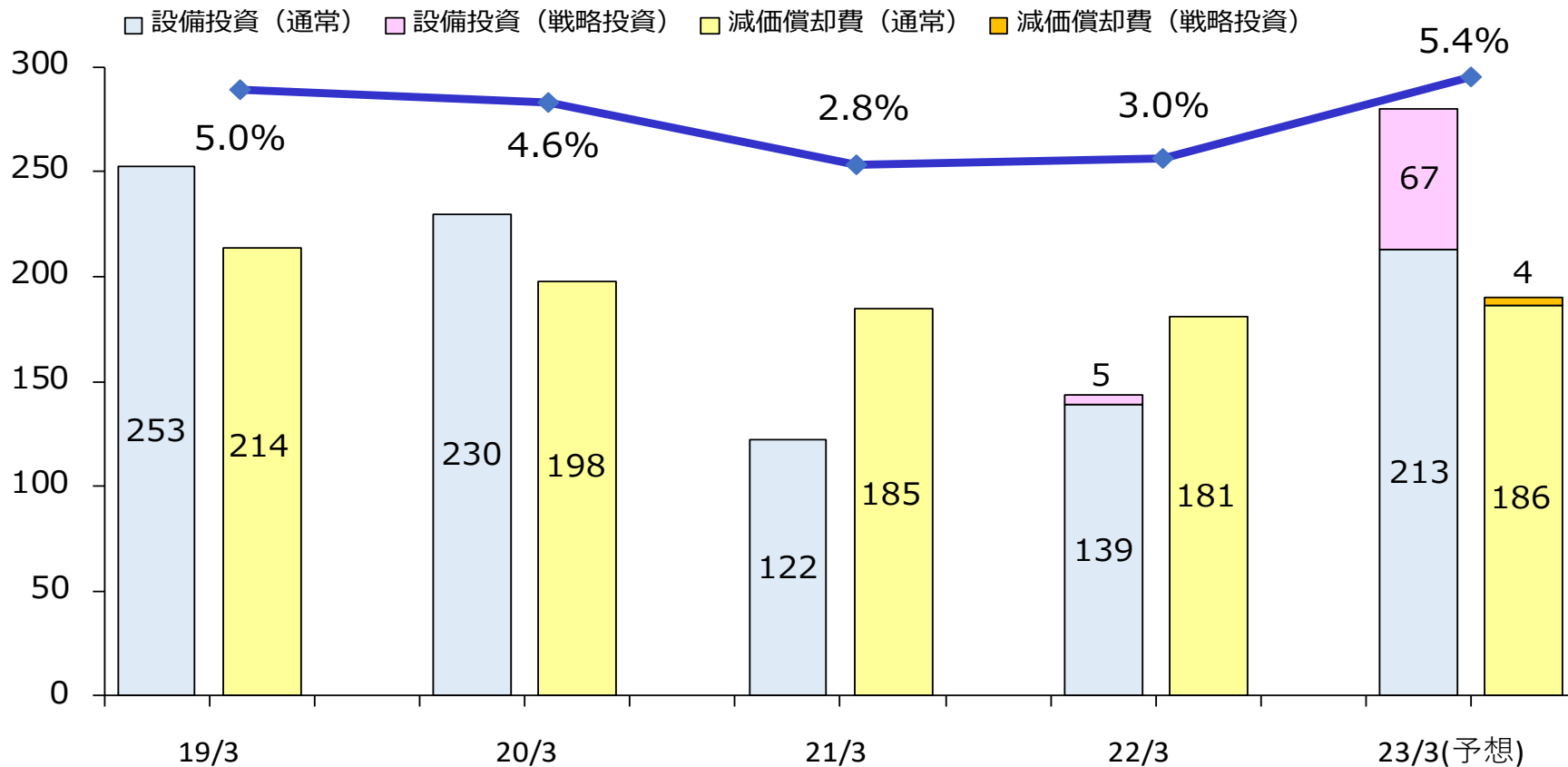
連結売上高
研究開発費比率



設備投資と減価償却費

連結売上高
設備投資比率

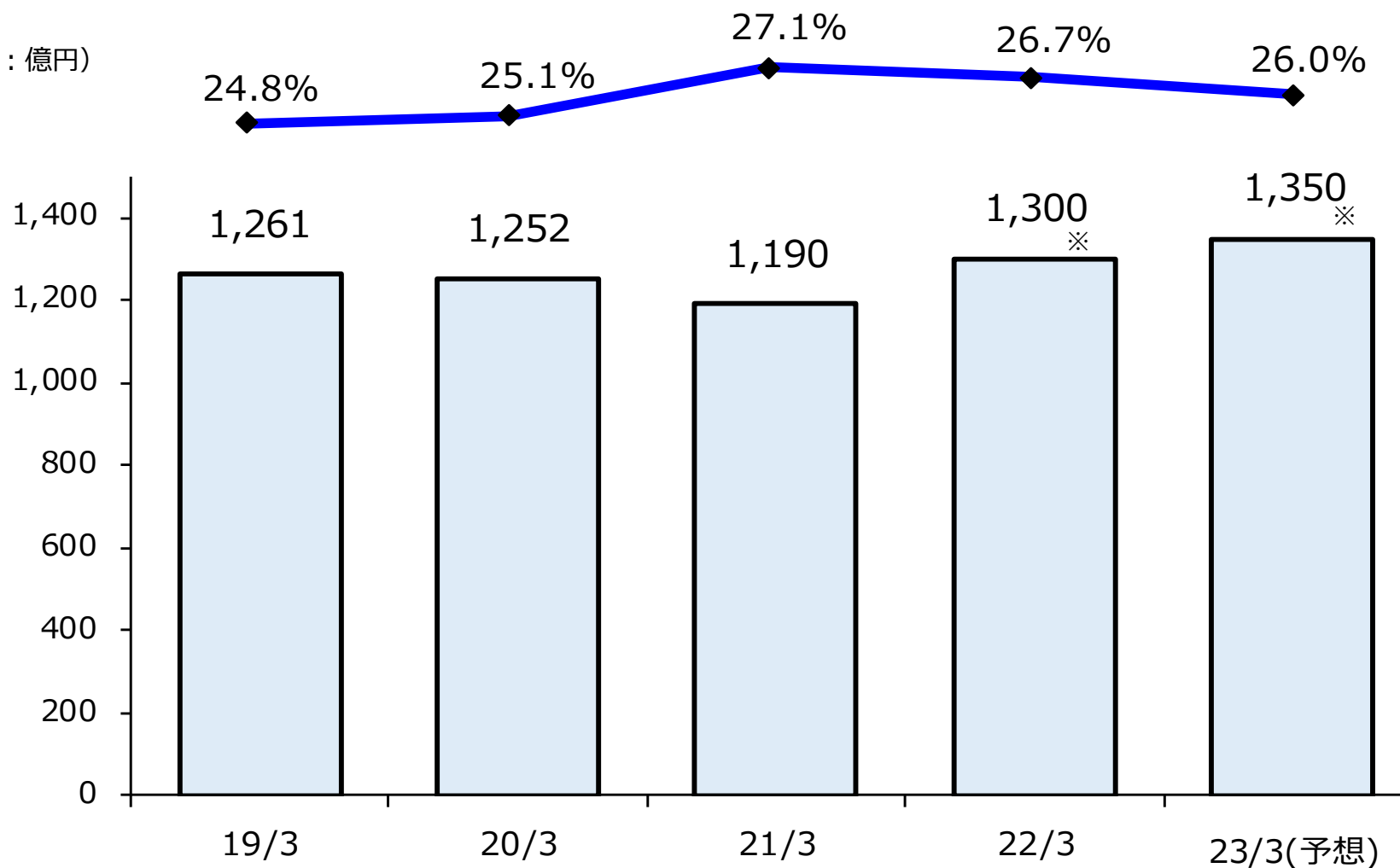
(単位：億円)



固定費

連結売上高
固定費比率

(単位：億円)



※戦略投資除く

当資料取り扱い上の注意点

当資料には将来見通しが含まれております。将来見通しは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。この将来見通しは仮定または仮定に基づく根拠が含まれており、環境によっては想定された事実や根拠は実際の結果とは異なる場合があります。当社または当社の経営者は将来の結果についての期待または確信を述べていますが、その期待や確信、あるいはそれに近い結果が実際に達成されるという保証はありません。また法令上、別途の定めがある場合を除き、当社はいかなる将来見通しも最新のものとする義務を負っておりません。